

住民参加型の「交通・まちづくりの計画」策定をサポート！

住民意識や地域特性を考慮した交通・まちづくり計画の策定支援

技術分野分類 22050：土木計画学および交通工学関連

技術キーワード 2：地域都市計画、5：交通計画、9：景観・デザイン

産業分類 L-74：技術サービス業

内 容	概 要	交通やまちづくりの計画を策定するうえで、そこに住む居住者や利活用者の実態を把握し、計画づくりに反映させることが重要である。そこで、本テーマでは、住民参加（ワークショップや各種アンケート調査等）による計画策定の支援を行い、満足度の高い計画づくりを行うものである。
	従来技術・競争技術との比較（優位性）	地元住民や利活用者の意識を把握するだけでなく、その地域ならではの優位性の高い資源（施設・歴史・文化・環境など）や人材等なども考慮しながら、計画の導入効果の検証等を行う。また、その結果に基づき、計画の策定へと結びつけていく。
	本技術の有用性	ワークショップや各種アンケート・ヒアリング調査、統計データ等を活用し、地元住民や利用者の意向を反映させた計画立案を推進する。また、必要に応じて統計・数理モデル等も活用しながらより効果的な計画づくりを支援する。
関連情報 （図・表・写真等）		<p>■バスターミナル案</p>  <p>■都市型バスデザイン；料金設定（概要）</p>  <p>バスターミナル（仮）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バス・循環バスの乗り継ぎがスムーズに行えるよう、バス停を集中 ・ターミナル全体を屋根で覆い、雨や雪を防ぎ、バス待ち負担軽減 <p>例としてバスターミナルおよびバス料金設定計画案を上図に示す。地元住民や利用者の声を踏まえた交通・まちづくり計画の策定を支援する。</p>
適用可能製品		各種交通（街路や公共交通再編など）・まちづくり施策導入による効果分析と計画案の策定
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	柳澤 吉保 環境都市工学科 教授 轟 直希 環境都市工学科 准教授
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	地域共同テクノセンター 026-295-7117 / 026-295-7124 nrtc71@nagano-nct.ac.jp

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2018年11月16日